

みなさまが心から元気になりますように

Wish

Ashikaga Fujimidai Hospital
Information Magazine Vol.19

広報誌 VOL.19 ²⁰¹²_{7.1}



日本医療機能評価機構
認定第JC972-2号

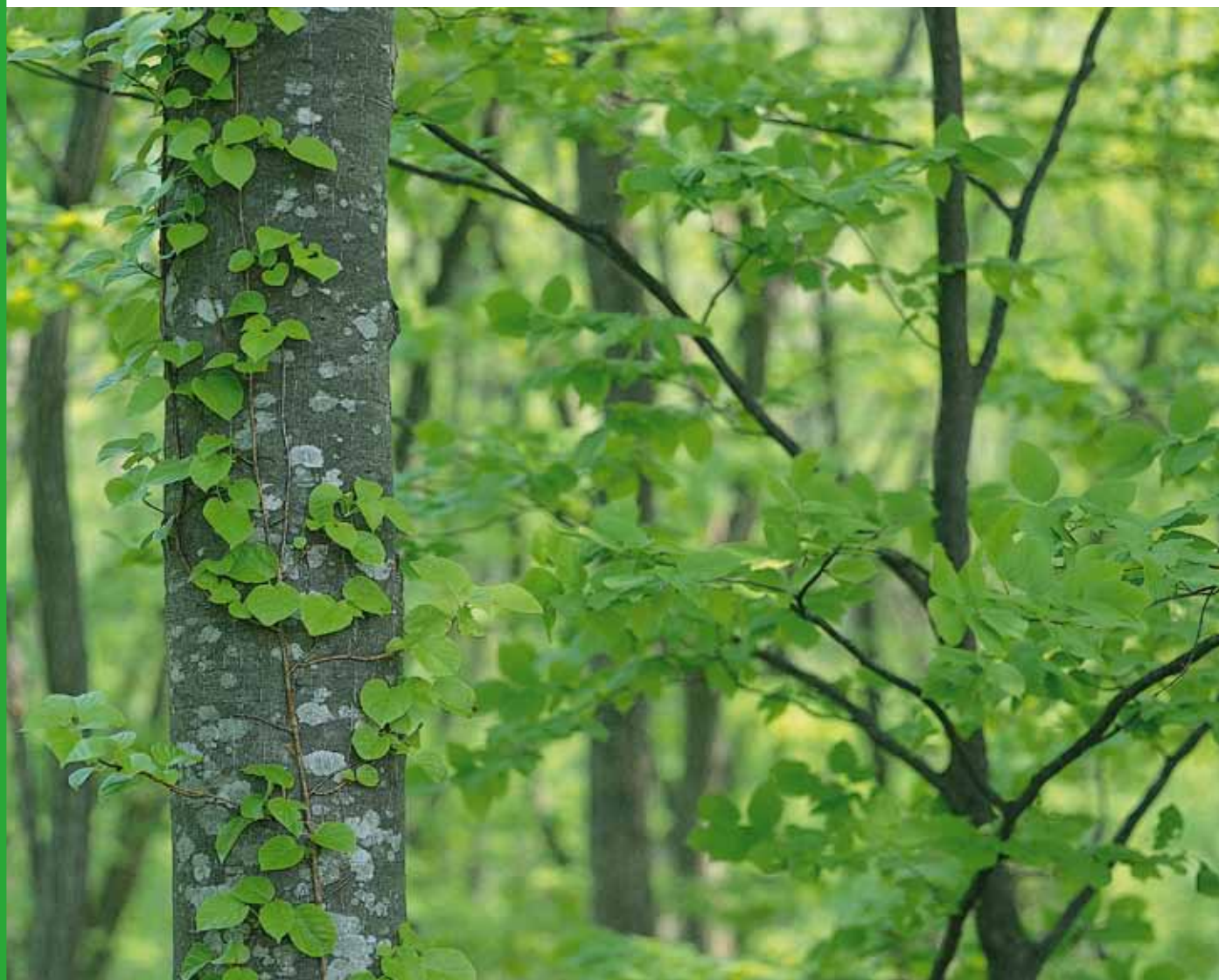
Contents

- 第3回認知症疾患
医療センター研修会のご報告
- H24年度 新入職員
- 新しい認知機能検査のご紹介
- 作業療法の活動
- 聖マリアンナ医科大学
精神神経科教室集談会にて
W受賞



医療法人根岸会
足利富士見台病院

〒326-0845 栃木県足利市大前町1272
TEL.0284 (62) 2448
FAX.0284 (62) 9608
<http://www.negishikai.com>



第3回

認知症疾患医療センター 研修会のご報告

去る平成24年3月8日(木)「地域の中の認知症診療～医療と介護の連携～」と題しまして、当院認知症疾患医療センター主催の研修会(第3回目)を実施しました。

今回、両毛地区、介護関係職の方100名を対象として開催、当日は70施設・120名の方々にご参加いただきました。研修は4つのテーマを設け、各専門職の立場からの講話を用意させていただきました。参加していただいた方々の表情は真剣そのものであり、本題に対する関心の高さを強く感じました。



認知症の早期診断の重要性

認知症疾患医療センター長 根岸協一郎

早期診断の重要性・受診時のポイント・介護対応の必要性について、治療現場の話や実際のCT画像なども交えての講話をさせていただきました。また、内容には外科的治療で治る認知症や新薬についての話なども盛り込み、専門医の立場から認知症診療の総括的なお話をさせていただきました。



Program
1

早期発見のための神経心理学的検査

臨床心理士 吉田香衣

当院が認知症診療の現場で行なっている神経心理学的検査について、その概要をお話させていただきました。スクリーニング検査から精密検査まで、病態・病状によって行われる検査は様々。実際の検査結果の一部も紹介、延いては神経心理学的検査の必要性をお伝えさせていただきました。



Program
2

身体合併症のチェックポイント

日精看認定看護師 菊地桃代

認知症患者様の多くは高齢者であり、身体合併症を抱えている方も少なくありません。その代表的な疾患について、看護師・介護者が気をつけたいポイントや具体的なケアの方法をお話させていただきました。教科書的な内容から一歩踏み出して、看護の現場における生の声をお伝えさせていただきました。



Program
3

認知症の理解とケアの充実

精神保健福祉士 橋本孝志

認知症患者様のケアを行うには認知症の疾患理解が求められます。認知症の中心症状・周辺症状といった基本的なことから、疾患ごとの特性といった内容を盛り込みました。その上で、介護者を悩ませる精神症状への対処について、その具体的な対応方法のお話をさせていただきました。



Program
4

当センターでは今後も研修会や講演会活動を精力的に行なってまいります。
今後の活動予定につきましては当院ホームページにて随時お知らせさせていただきます。

① 新入職員(新卒)紹介

H24年度
新入職員



小賀坂 桐子 (こがさか きりこ)

【所属部署・職種】事務部医事課・事務
【趣味・特技】手芸、音楽・映画鑑賞、ハンドベル
【好きな言葉】一人はみんなのために、みんなは一人のために
【抱負】社会人としても医療事務としてもまだまだ未熟ですが、精一杯、がんばりたいと思います



芦原 大致 (あしはら だいち)

【所属部署・職種】診療部作業療法室・作業療法士
【趣味・特技】スキー、スポーツ観戦
【好きな言葉】適度
【抱負】作業療法室の一員として、早く病院の力になれるよう頑張りたいと思います



六本木 龍平 (ろっぽんぎ りゅうへい)

【所属部署・職種】看護部3階病棟・看護補助
【趣味・特技】スノーボード、トロンボーン
【好きな言葉】良心は、ただただ常に沈黙という形で語る／ハイデッカー
【抱負】私は学校と仕事の両立をさせ、仕事も勉学も遅れをとらないようにやっていきたいです

② 接遇研修の実施

患者様やご家族様へより質の高い医療を提供するために、当院では接遇面での取組みを大切に考えております。

その一環として、当院では毎年度、新入職員(新卒・中途)全員を対象に、外部講師を招いての接遇研修を実施しております。本年度も4月・5月にかけて研修を実施しました。



参加者の感想 (精神保健福祉士 小澤 悦子)

接遇研修では、患者様やご家族様との信頼関係を築くために大切な挨拶や言葉遣い、身だしなみなどについて勉強しました。研修会参加者の自己紹介をビデオ撮影し、参加者全員で確認することで、普段の立ち姿やお辞儀の仕方などの改善点を発見することが出来ました。また、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や態度などを含めた第一印象が、相手に安心感を与え、信頼関係に繋がることを学びました。

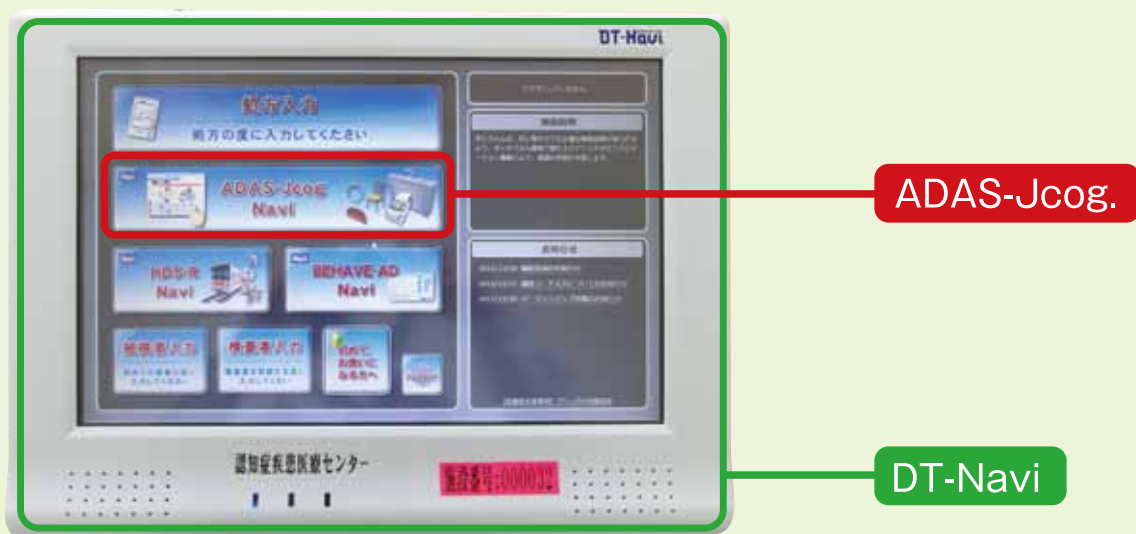
相手を尊重する心をこれからも持ち続け、今回学んだ接遇を日々の実践で活かしていきたいと思っています。



新しい認知機能検査のご紹介

平成24年2月1日より、新しい認知機能検査「DT-Navi(タッチパネル式ADAS-Jcog.実施支援システム)」を導入いたしました。DT-NaviではADAS-Jcog.を含む3つの検査を行うことができます。今回はADAS-Jcog.を中心に紹介いたします。

1. ADAS-Jcog.とは？



ADAS-Jcog. (the cognitive subscale of the Alzheimer's Disease Assessment Scale 日本語版)はアルツハイマー型認知症(AD)の進行度を把握することを目的とした認知機能検査です。

ADで障害されやすい<記憶><言語><行為・構成>の評価に重点をおき、11項目の検査を行うことで、様々な側面から認知機能を把握することができます。



認知機能の変化や進行の度合いが評価できる。

3ヶ月～6ヶ月ごとに施行し、得点の変化によって認知機能の変化を評価する。



抗認知症薬の効果を調べる検査として信頼性が高い検査。

アメリカでは認知症の薬物治験の際に使用することが奨励されている。

従来のADAS-Jcog.は「施行方法が複雑」「採点集計に時間がかかる」等のデメリットがありました。しかし、DT-Naviを使用することで、そのデメリットを補い、さらに様々なメリットも生まれました。

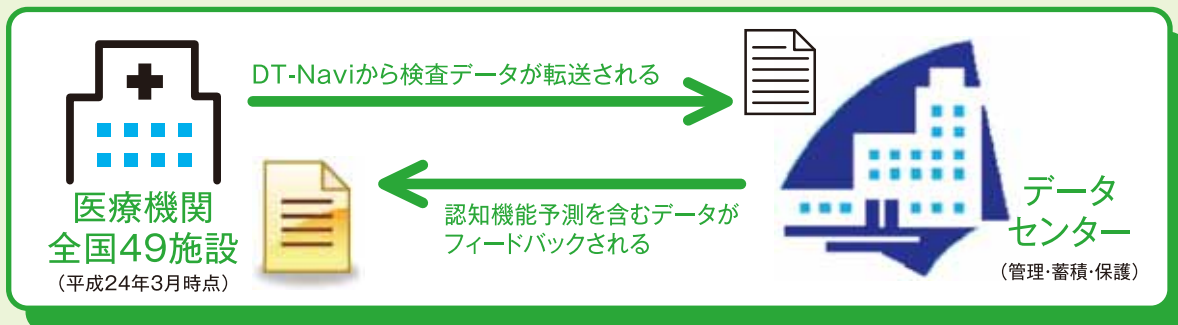
次はそのメリットについて説明します。



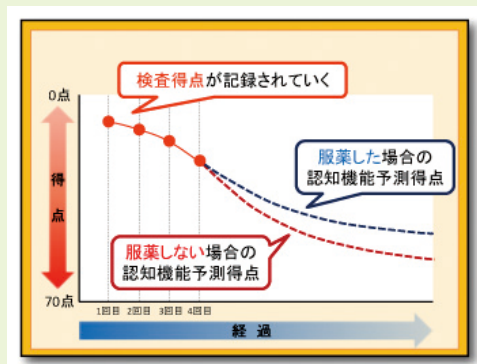
2. DT-Naviを使用したADAS-Jcog.のメリット

① データが蓄積され、今後の認知機能を予測することができる。

データセンターには全国からインターネットを通じて検査データが転送され、管理・蓄積・保護されます。その蓄積されたデータによって認知機能予測の信頼性が高まり、検査結果に反映されます。また、検査結果以外の個人情報には送られないため、個人が特定されることはありません。



② 視覚的に結果が表示されるため、結果や経過がわかりやすい。



DT-NaviによるADAS-Jcog.の結果は左図のようにグラフ化され、以下の3つの情報が視覚的に表示されます。

- 今までの検査得点
- 将来の認知機能予測
- 抗認知症薬を服用した場合の認知機能予測

③ 今後の治療に生かすことができる。

● 認知機能の進行状況(ステージ)を適切に理解することができます。それによって、患者様・介護者・医師の共通理解や意思疎通を図ることができるようになります。

● 抗認知症薬の効果が見えるようになるため、診療方針や今後の生活を考える材料となります。

認知機能の状態によって治療方針や生活の仕方は変わっていきます。それぞれの人の状態に合わせた生活を送るために、定期的な検査による認知機能の確認がより適切な治療・生活環境を選択するために大切なことになってくるでしょう。

作業療法の活動

病棟での生活をより豊かに送るために、作業療法室では季節に合わせたイベントを開催しています。

～年間レクリエーションの記録～

平成
23年

12月

クリスマス会

待ちに待った大イベント！
各病棟、趣向を凝らしたプログラムでした。

優勝しました！
ありがとうございます。

1月

平成
24年

1月

新春かるた大会・カラオケ大会

練習を重ね、真剣そのもの。白熱した勝負でした。

2月

節分大会

邪気(鬼)は
祓えたかな…？

3月

雑祭り会

手作りの雑段を使って
ゲームを楽しみました。

4月

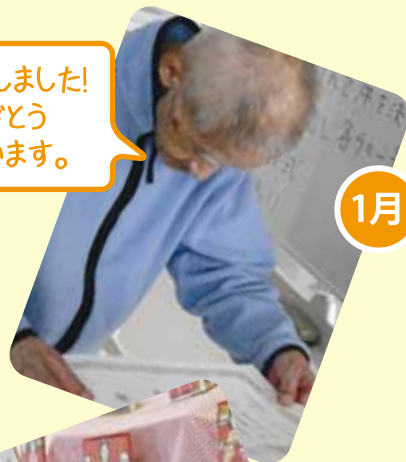
お花見

天気は晴天、桜は満開♪
絶好のお花見日和でした。

5月

端午の節句

患者様が制作した
鯉のぼりを使ってゲームを楽しみました。



W受賞!

聖マリアンナ医科大学 精神神経科教室集談会にて

平成23年12月10日に東京ガーデンパレスにて第34回聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室集談会が開催され、当院からも演題「認知症者の精神機能評価としてのバウムテスト～HDS-Rとの対比～」を発表いたしました。

13演題の中で、「ユニーク賞」と「関連教育病院賞」の2つを受賞することができました。今後もこのような研究を行っていくことで、質の高い医療・サービスの提供につなげていけるように努めてまいります。



医療機関及び施設の方へ

地域連携の窓口として
「地域連携室」をぜひご利用ください。

地域連携室

地域連携室ではご紹介いただいた患者様の
診療がスムーズに行われるよう、事前予約受付と
カルテ作成等の準備や紹介患者様の
報告書・診療情報提供書等の発送、
紹介元の先生方からの患者様紹介に関する
お問い合わせの対応などを行っております。

診療および家族相談は予約制となっております

■地域連携室

TEL:0284-62-2448(代表)

FAX:0284-62-9608

■電話・FAX受付時間

月曜日～土曜日…8:30～17:00

当院、ホームページより当院紹介状(診療情報提供書)が
ダウンロードできますので、ご利用ください。

<http://www.negishikai.com/top/kikan.html>

医療福祉のご相談

医療福祉に関する相談をソーシャルワーカーが受けております。
通院されている患者様とそのご家族様にご利用になれます。
ご相談を希望される方は、スタッフにお声掛けいただくか、お電話にてご連絡ください。
相談は原則として、予約制とさせていただきます。
ご相談になった個人情報厳守いたします。



Ashikaga
Fujimidai
Hospital

医療法人
根岸会 足利富士見台病院

〒326-0845 栃木県足利市大前町1272
TEL.0284 (62) 2448 FAX.0284 (62) 9608
http://www.negishikai.com

足利富士見台病院「患者様の権利」

1. 患者様は、個人として人格を尊重され、適切な医療を公平に受ける権利があります。(人権尊重)
2. 患者様は、診療に関して十分な説明と情報提供を受ける権利があります。(説明と同意、インフォームド・コンセント)
3. 患者様は、治療方法などを選択する権利があります。(治療の選択・同意・拒否)
4. 患者様は、個人の情報が守られる権利があります。(秘密保持)
5. 患者様は、ご自身の診療記録の開示を求める権利があります。(情報開示)
6. 患者様は、他の医療機関からの意見を求める権利があります。(セカンドオピニオン)
7. 患者様は、自己決定できるように援助を受ける権利があります。(自己決定権の保障)
8. 患者様は、当院の提供するサービスに意見を述べ、改善に参加する権利があります。(苦情や意見の申し立て)
9. 患者様は、精神保健福祉法等の法律に基づいた適正な処遇が保証される権利があります。(処遇)

☐ 認知症疾患医療センター ☎0284-62-7775 ☐ ストレスケアセンター

足利富士見台病院「理念」

- *私達は、患者様のこころと体のお悩みに寄り添い、安心して治療に専念出来る環境の中で、専門医療と、こころのかよあ看護の提供をめざします。
- *患者様のご家族様を支えてまいります。
- *地域の皆様とのふれあひを通して、病気の予防に努めてまいります。

上記理念に基づいて以下の行動規範をもうけております。

P-medical

私たちは常に患者様を優先します。全ては患者様(Patient)のためにある精神医療をめざすという意味でPをキーワードにしています。

PEACE

こころ安らぐ治療空間をめざします

【place】緑多い、癒しの環境での医療を提供します

【personal】患者様ごとのご病状・ご要望にあわせた、治療・施設を提供します

【pastime】レクリエーション等、楽しみの場面を提供します

PARTNER

共に歩む医療をめざします

【pang】患者様の心の痛みを感じます

【participate】患者様を支えるご家族様のお気持ちに配慮します

【plan】治療の方針を患者様・ご家族様・他機関の皆様とともに考えます

PROTECT

患者様をまもるためにつとめます

【prejudice】病気への偏見から患者様を守るようつとめます

【privacy】患者様のプライバシーを守るようつとめます

【prevent】地域の皆様の病気予防につとめます

PRIDE

患者様によりよい医療を提供するために誇りをもってとくみします

【professional】専門のスタッフが高水準の治療の提供に努めます

【positive】さらなる向上をめざして学び、努力し続けます

【power】元気に明るく、アットホームな治療空間の提供に努めます

診療科目

心療内科 | 内科 | 老人内科 | 精神科

- 不眠や不安に関する健康相談
- ストレスに関する健康相談(職場・家庭・育児・学校・仕事など)
- 老年期(物忘れ)に関する健康相談

受付時間

【午前の部】
8:30~11:30

【午後の部】
13:30~15:30

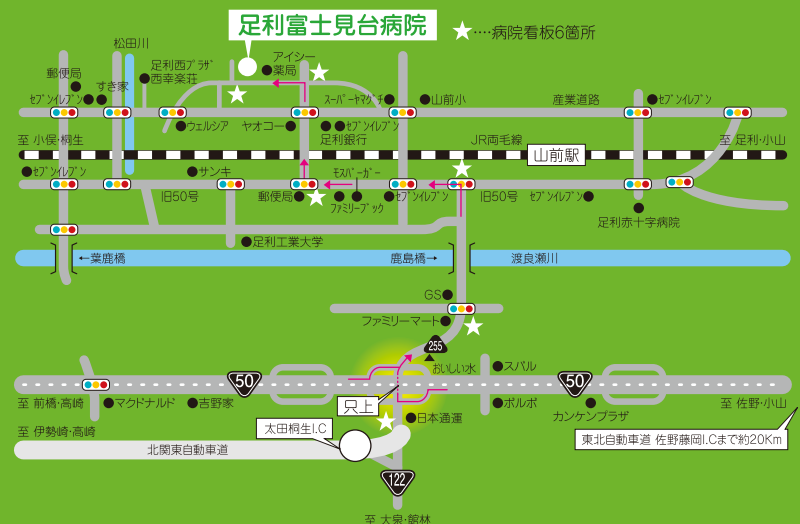
診察開始時間

【午前の部】 9:00~
【午後の部】 14:00~

(休診)
土曜午後・日曜・祝日

初診の方は、予約制となっておりますので事前に電話予約をお願い致します。

ACCESS MAP



桐生方面よりお越しの方

- 旧50号を足利方面へ進み、郵便局前看板を左折。
- 国道50号を足利方面へ進み、マクドナルド交差点を左折。葉鹿橋を渡り、3つ目の信号を右折、ウェルシア前の信号を左折。

大泉・館林方面よりお越しの方

- 国道122号を足利方面へ進み、国道50号交差点を直進し、鹿島橋を渡り、T字路を左折し郵便局前看板を右折。

足利・佐野方面よりお越しの方

- 旧50号を桐生方面へ進み、郵便局前看板を右折。
- 国道50号を桐生方面へ進み、ボルボを左手に見て100m先側道に入り、交差点を右折。鹿島橋を渡り、T字路を左折し、郵便局前看板を右折。

北関東自動車道よりお越しの方

- 太田・桐生I.C.を足利方面に進み、国道50号交差点を直進し、鹿島橋を渡り、T字路を左折し郵便局前看板を右折。